

radio Camnetに続くマガジン版

# 雲心月性

大槻ワールドへようこそ



Camnet マガジンをお楽しみの皆様。マガジン版「雲心月性」です。いかがお過ごしですか？

大槻は一昨年度から、岡山県真庭郡新庄村の内科診療所で一人医師として勤めています。ワーク・ライフ・バランスも一層整う感じになって、自然と仲良くしています。

このコラムについては、二か月分なのでリアルタイムでは、様子をお伝え出来ません。一年前の様子を中心に。そして、午後休診とか休みの日は、あちこち出掛けてもいます。そんな季節便りを。



9月には岡山市の「ベペの家」さんのオープンマイクに参加しました。生ピアノ！



足立美術館～大学院生の頃によく来ていました。いつ訪れても素敵です。



境港の野外ステージでソロで出演。



そして曼殊沙華はあちこちに。



昨年11月3日の「社のコンサート」に向けて、フェリーベ・中村さん、Poloさんと音合わせ。



日野町の旧小学校の大銀杏。



旧吹屋小学校跡地でのLIVEの様子です。



真庭市北房町はコスモスの里。大パノラマのコスモス畑。

\*\_\*\_\*\_\*\_\*\_\*\_\*\_\*\_\*\_\*\_\*\_\*\_\*\_\*\_\*\_\*

さて、オリジナル曲の歌詞紹介。「秋を見つけました」は、大槻の作詞作曲です。サブスクなどではリリースしていませんが……。

秋を見つけました  
あなたの 知らないうちに

二人いつも 逢っていないが  
私ひとり 夏のももり

秋を見つけました  
あなたの 知らないうちに  
日暮れ間近 かわす口づけ  
白い砂も むらさき色

新しい サヨナラが  
去年の サヨナラと 混じり合う  
巡り来る 夏の日が  
私の季節の ガラスの入り口

秋がのぞいてます  
あなたの 素肌の味に  
長い髪も 妙にざらつき  
乾ききった 唇さえ

秋がのぞいてます  
あなたの 素肌の味に  
震えながら 砂に刻んだ  
二人だけの 愛の日々も

色あせた 思い出が  
涙の みずうみに 溶けてゆく

胸おどる 約束が  
私の小指に いくつも いくつも

二か月分のコラムですので、時事的な話題は避けてしまいましたが、疫収束さらに国際平和を祈念しています。

♪オリジナルCD  
プレゼントします！  
詳しくは  
プレゼントコーナーで

## プロフィール 大槻 剛巳 (おおつき たけみ)

新庄村国保診療所で内科医師として勤務  
0歳：京都府福知山市にて生誕  
14歳：京都府中学校陸上競技大会にて100mハードル2位  
14歳：KBS近畿放送AMラジオでリスナーの詩として採用  
15歳：倉敷市に転居  
15&18歳：NHKあなたのメロディー出演  
18歳：YAMAHAポプコン全国大会(譜面の部)出場  
20歳：YAMAHA神戸との連携で楽曲依頼あり  
24歳：川崎医科大学卒業  
以降：川崎医科大学血液内科～衛生学にて診療・研究・教育に従事  
1992-1996年：米国留学(医学研究)  
1996年：岡山県文学選奨現代詩部門選外秀作として「岡山の文学」に掲載  
2009年：Camnet CH-F(10-19)パーソナリティ担当  
2021年3月、川崎医科大学衛生学教授を退官。現在に至る